

令和7年度 前期

授業アンケート調査報告書 (概要)

[アンケート実施：令和7年7月1日～22日]

FD・SD 推進委員会薬学部 FD 部会

令和7年9月

令和7年度前期 アンケート調査実施状況

I. アンケート調査実施日：令和7年7月1日～22日

II. Moodle 回答状況：

学科	学年	* 在籍数 a)	回答者数 b)	回答率 b/a)
薬学科	1年	309	260	84.1%
	2年	314	199	63.4%
	3年	321	167	52.0%
	4年	301	134	44.5%
生命薬科学科	1年	37	31	83.8%
	2年	30	23	76.7%
	3年	33	23	69.7%
	4年	27	14	51.9%
総 計		1372	851	62.0%

* 在籍数(休学者を含む)：R7.8.19 現在

Ⅲ. 調査項目について(まとめ)

1) 授業評点の学年比較

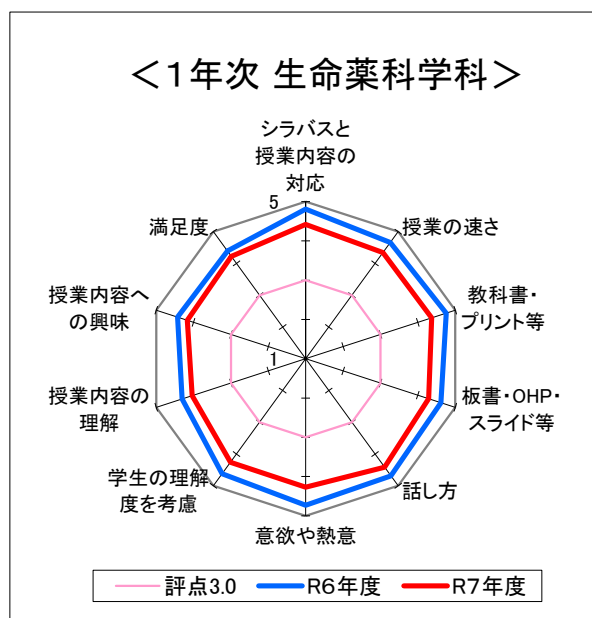
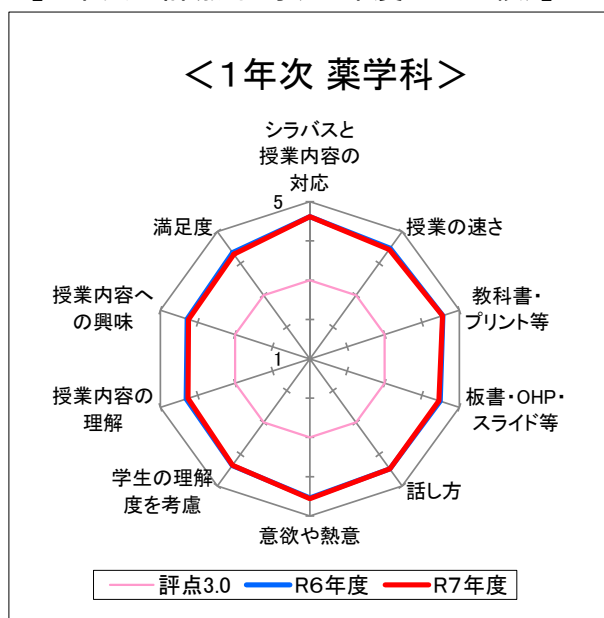
		シラバスと 授業内容の 対応	授業の速さ	教科書・ プリント等	板書・ スライド等	話し方	意欲や熱意	学生の理解 度を考慮	授業内容の 理解	授業内容へ の興味	満足度
薬学科	1年	4.62	4.44	4.55	4.45	4.46	4.56	4.35	4.26	4.25	4.29
	2年	4.52	4.39	4.45	4.29	4.43	4.52	4.22	4.04	4.00	4.12
	3年	4.46	4.31	4.47	4.30	4.39	4.49	4.25	4.05	4.07	4.16
	4年	4.64	4.38	4.47	4.35	4.53	4.52	4.26	4.10	4.16	4.23
生命薬科学科	1年	4.42	4.34	4.37	4.29	4.41	4.27	4.26	4.04	4.17	4.22
	2年	4.70	4.53	4.63	4.56	4.57	4.59	4.48	4.22	4.24	4.35
	3年	4.22	3.94	4.08	3.91	4.14	4.09	3.69	3.37	3.69	3.88
	4年	4.49	4.46	4.44	4.47	4.44	4.35	4.34	4.37	4.42	4.32
全体平均		4.51	4.35	4.43	4.33	4.42	4.42	4.23	4.06	4.13	4.20

2) 授業評点の推移

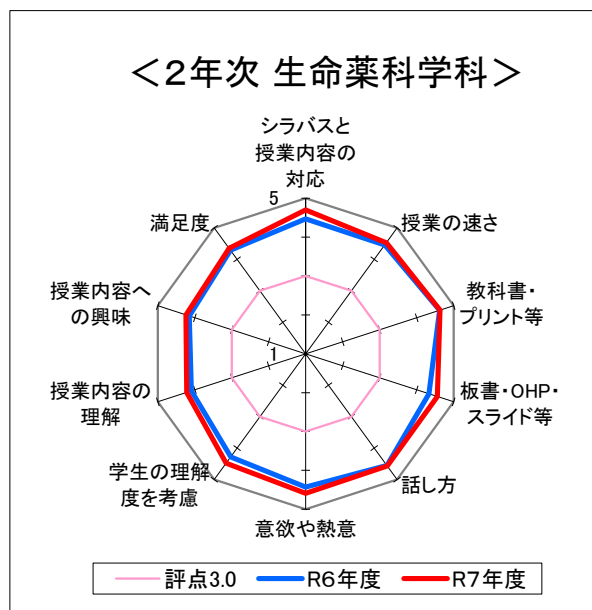
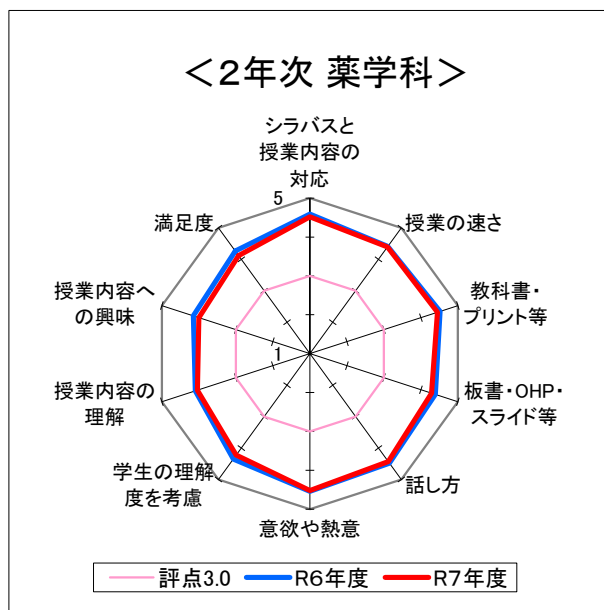
	シラバスと 授業内容の 対応	授業の速さ	教科書・ プリント等	板書・ スライド等	話し方	意欲や熱意	学生の理解 度を考慮	授業内容の 理解	授業内容へ の興味	満足度
2025年度(前期)	4.51	4.35	4.43	4.33	4.42	4.42	4.23	4.06	4.13	4.20
2024年度(後期)	4.63	4.49	4.58	4.43	4.56	4.52	4.37	4.24	4.25	4.33
2024年度(前期)	4.64	4.49	4.57	4.43	4.56	4.55	4.38	4.21	4.25	4.31
2023年度(後期)	4.58	4.45	4.51	4.37	4.51	4.52	4.35	4.22	4.25	4.34
2023年度(前期)	4.60	4.48	4.57	4.44	4.52	4.56	4.37	4.16	4.14	4.31

【1年次の評点平均(R6年度との比較)】

※グラフ軸:1.0～5.0



【2年次の評点平均(R6年度との比較)】



【1年次】

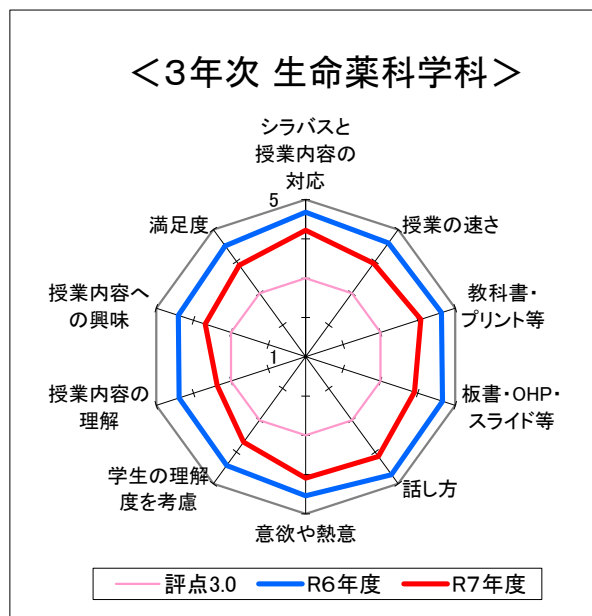
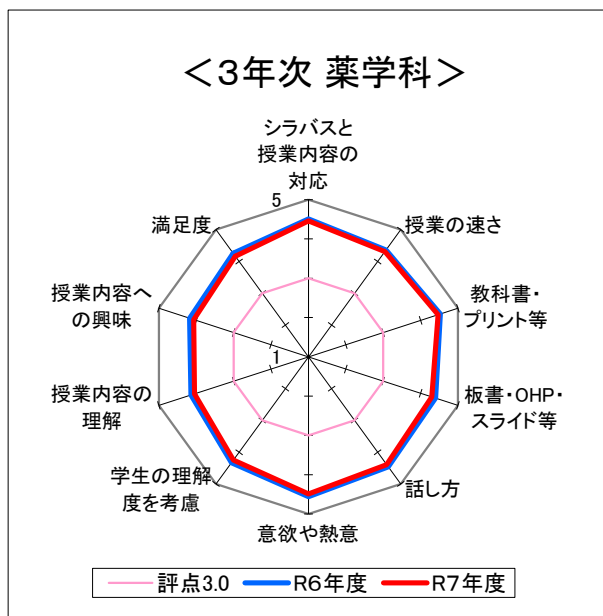
		シラバスと授業内容の対応	授業の速さ	教科書・プリント等	板書・OHP・スライド等	話し方	意欲や熱意	学生の理解度を考慮	授業内容の理解	授業内容への興味	満足度
薬学科	R7	4.62	4.44	4.55	4.45	4.46	4.56	4.35	4.26	4.25	4.29
	R6	4.62	4.48	4.56	4.49	4.46	4.54	4.36	4.31	4.28	4.34
生命薬科学科	R7	4.42	4.34	4.37	4.29	4.41	4.27	4.26	4.04	4.17	4.22
	R6	4.81	4.66	4.76	4.62	4.69	4.73	4.62	4.31	4.43	4.39

【2年次】

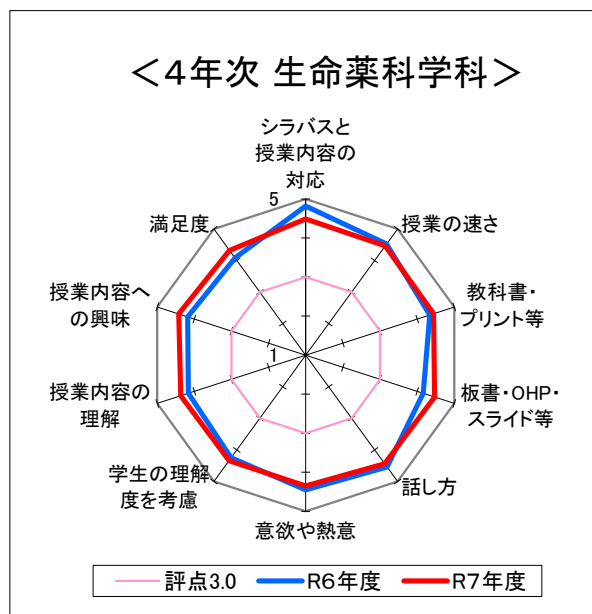
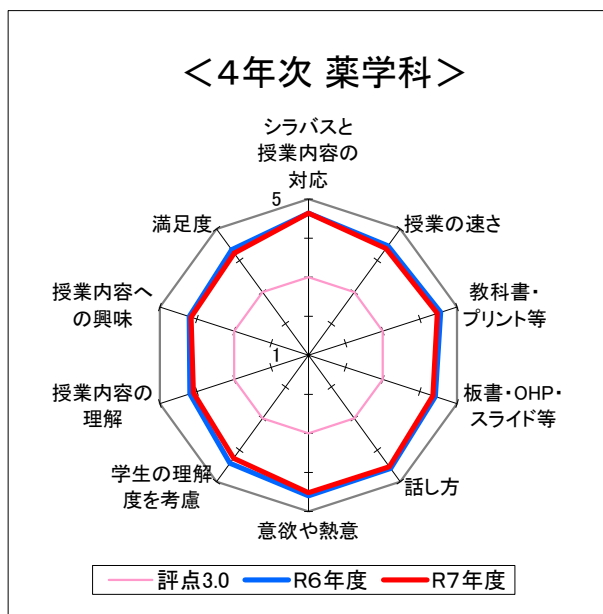
		シラバスと授業内容の対応	授業の速さ	教科書・プリント等	板書・OHP・スライド等	話し方	意欲や熱意	学生の理解度を考慮	授業内容の理解	授業内容への興味	満足度
薬学科	R7	4.52	4.39	4.45	4.29	4.43	4.52	4.22	4.04	4.00	4.12
	R6	4.59	4.41	4.52	4.39	4.48	4.54	4.35	4.10	4.15	4.26
生命薬科学科	R7	4.70	4.53	4.63	4.56	4.57	4.59	4.48	4.22	4.24	4.35
	R6	4.47	4.46	4.62	4.33	4.55	4.43	4.28	4.09	4.15	4.29

【3年次の評点平均(R6年度との比較)】

※グラフ軸:1.0～5.0



【4年次の評点平均(R6年度との比較)】



【3年次】

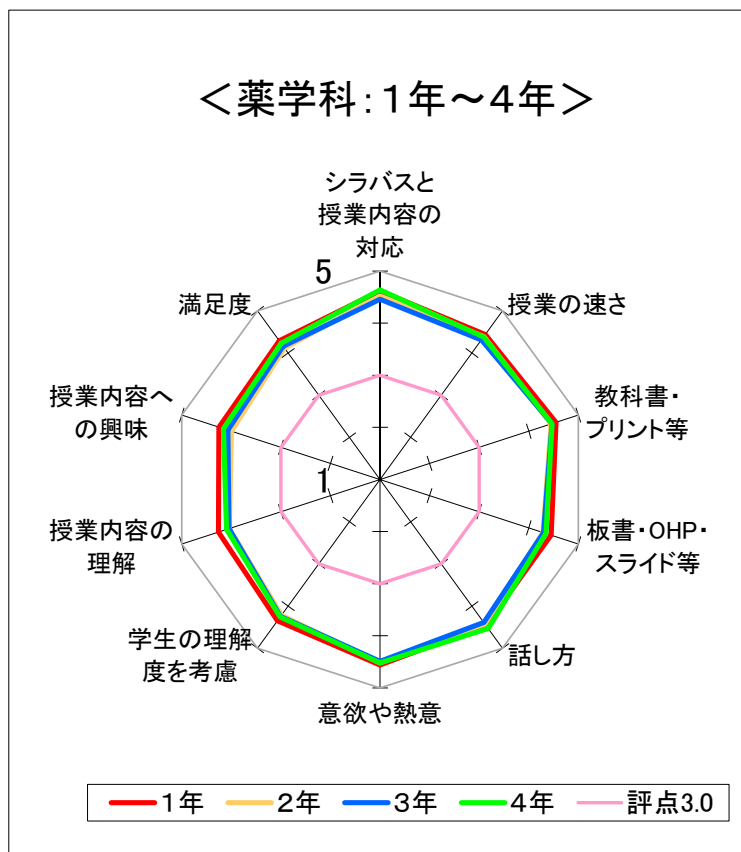
		シラバスと授業内容の対応	授業の速さ	教科書・プリント等	板書・OHP・スライド等	話し方	意欲や熱意	学生の理解度を考慮	授業内容の理解	授業内容への興味	満足度
薬学科	R7	4.46	4.31	4.47	4.30	4.39	4.49	4.25	4.05	4.07	4.16
	R6	4.51	4.36	4.53	4.40	4.46	4.56	4.33	4.14	4.18	4.26
生命薬科学科	R7	4.22	3.94	4.08	3.91	4.14	4.09	3.69	3.37	3.69	3.88
	R6	4.68	4.58	4.63	4.66	4.71	4.54	4.42	4.39	4.41	4.49

【4年次】

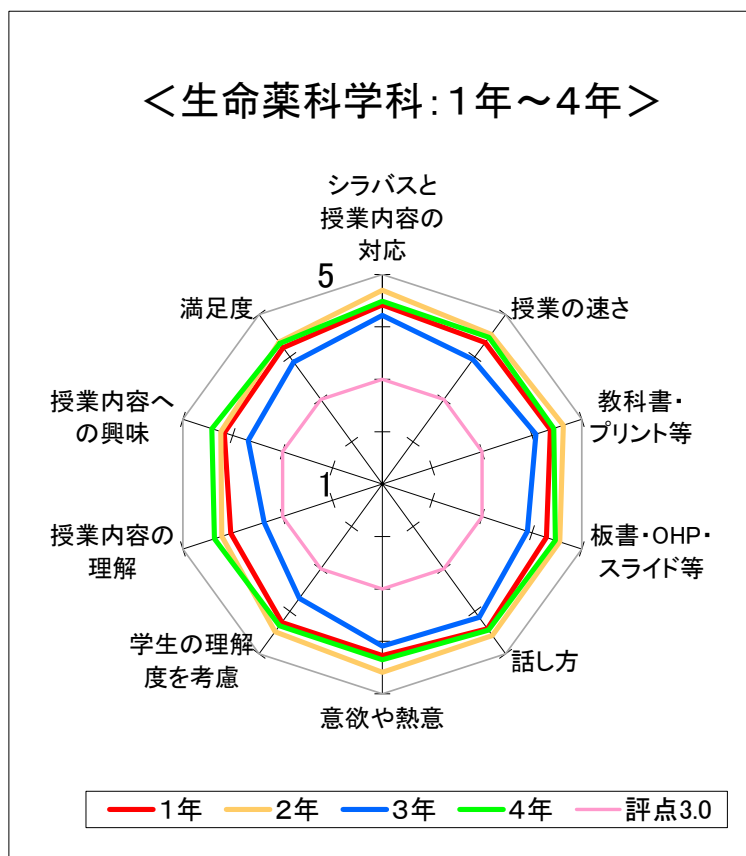
		シラバスと授業内容の対応	授業の速さ	教科書・プリント等	板書・OHP・スライド等	話し方	意欲や熱意	学生の理解度を考慮	授業内容の理解	授業内容への興味	満足度
薬学科	R7	4.64	4.38	4.47	4.35	4.53	4.52	4.26	4.10	4.16	4.23
	R6	4.64	4.46	4.56	4.42	4.58	4.60	4.42	4.19	4.21	4.34
生命薬科学科	R7	4.49	4.46	4.44	4.47	4.44	4.35	4.34	4.37	4.42	4.32
	R6	4.82	4.52	4.34	4.16	4.54	4.45	4.25	4.16	4.18	4.08

【薬学科: 評点平均の学年比】

※グラフ軸: 1.0～5.0



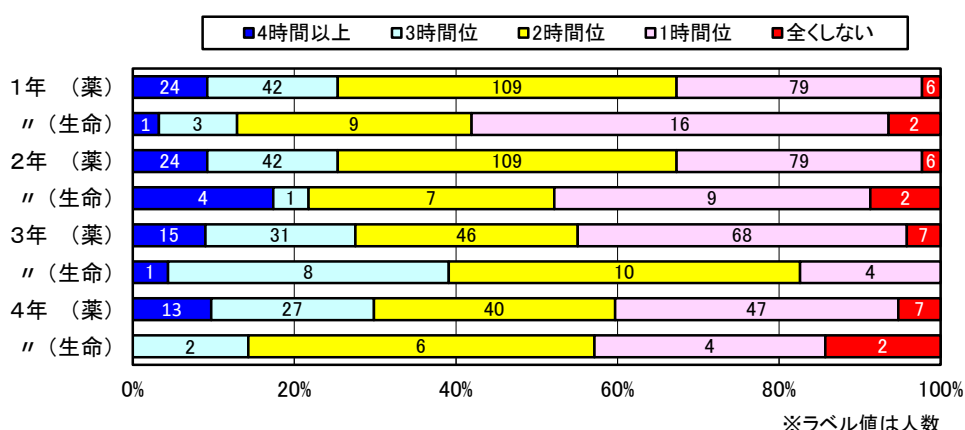
【生命薬科学科: 評点平均の学年比】



IV. 全体を通して (Q11 ~ Q14)

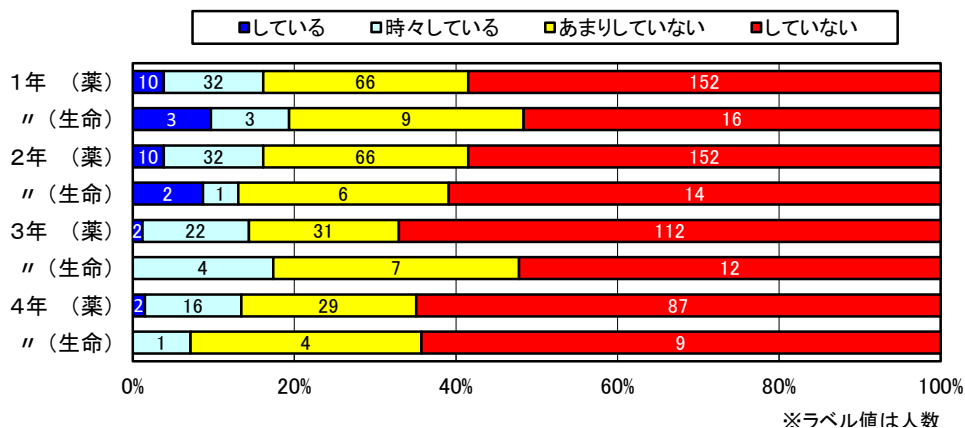
Q11. 1日の授業・実習以外で費やす学習時間はどれくらいでしたか
(課題やレポート作成を含む週平均)

学年	学科	4時間以上	3時間位	2時間位	1時間位	全くしない
1年	薬学科	24	42	109	79	6
	生命薬科学科	1	3	9	16	2
2年	薬学科	24	42	109	79	6
	生命薬科学科	4	1	7	9	2
3年	薬学科	15	31	46	68	7
	生命薬科学科	1	8	10	4	
4年	薬学科	13	27	40	47	7
	生命薬科学科		2	6	4	2



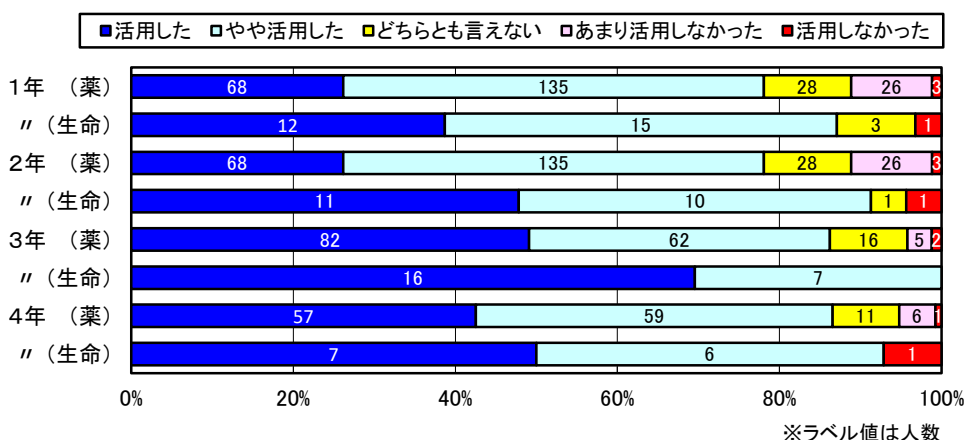
Q12. オフィスアワーやメールなどを利用して授業担当教員に質問しましたか

学年	学科	している	時々している	あまりしていない	していない
1年	薬学科	10	32	66	152
	生命薬科学科	3	3	9	16
2年	薬学科	10	32	66	152
	生命薬科学科	2	1	6	14
3年	薬学科	2	22	31	112
	生命薬科学科		4	7	12
4年	薬学科	2	16	29	87
	生命薬科学科		1	4	9



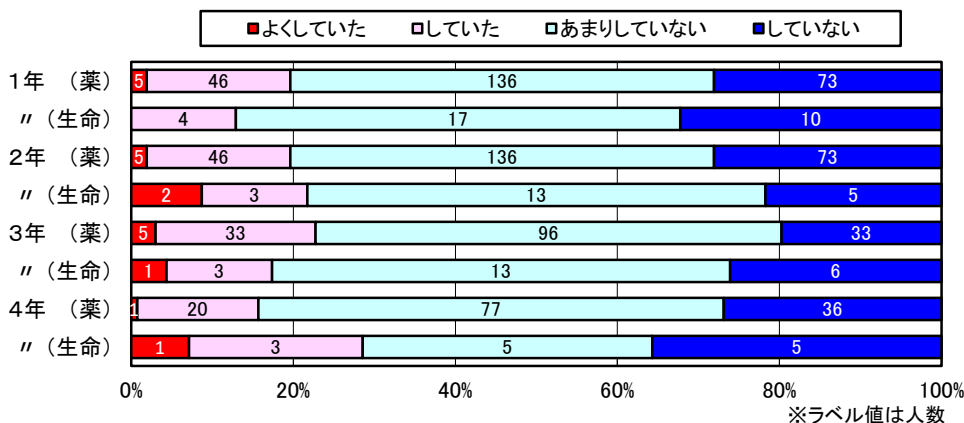
Q13. 教員から提供された練習問題や学習コンテンツを有効に活用しましたか

学年	学科	活用した	やや活用した	どちらとも言えない	あまり活用しなかった	活用しなかった
1年	薬学科	68	135	28	26	3
	生命薬科学科	12	15	3		1
2年	薬学科	68	135	28	26	3
	生命薬科学科	11	10	1		1
3年	薬学科	82	62	16	5	2
	生命薬科学科	16	7			
4年	薬学科	57	59	11	6	1
	生命薬科学科	7	6			1



Q14. 授業に集中しない行為(私語・遅刻・スマホなど)をしたことがありますか

学年	学科	よくしていた	していた	あまりしていない	していない
1年	薬学科	5	46	136	73
	生命薬科学科		4	17	10
2年	薬学科	5	46	136	73
	生命薬科学科	2	3	13	5
3年	薬学科	5	33	96	33
	生命薬科学科	1	3	13	6
4年	薬学科	1	20	77	36
	生命薬科学科	1	3	5	5



令和7年度（前期）授業アンケート：学生のコメント（AI要約）

薬学科1年次

《良かった点(要約)》

- 教員の姿勢：：質問対応が丁寧で熱意があり、学生への配慮も評価された。
- 授業の分かりやすさ：：初学者への配慮や適切な進行、視認性の工夫が好評。
- 教材・ICT 活用：：Moodle や iPad 等の活用が復習・理解促進に効果的。
- 復習・確認の充実：：小テストや振り返り構成が学習定着に貢献。
- 高校内容の復習：：未履修者への配慮があり、基礎から安心して学べた。
- 協働学習：：グループワークが理解深化と交流促進に役立った。
- 大学生活への適応支援：：穏やかな授業進行が安心感を与えた。
- 学習意欲の向上：：楽しく学べる授業がモチベーション維持に寄与。
- 体験型学習の充実：：実習を通じて専門意識や興味が高まった。

《改善してほしい点(要約)》

- 視認性・教室環境：：スライド表示や空調・座席に関する不満が多数。
- 教材活用：：教科書・プリントの使い方や Moodle 資料の統一に改善要望。
- 授業進行・理解度配慮：：進行の速さや専門用語説明不足への指摘。
- 実習運営：：手順説明や日程配慮、レポート難易度に課題あり。
- 演習・課題：：演習時間や課題の解答公開、中間テスト返却への要望。
- 高校履修状況への配慮：：未履修者への説明不足や科目構成の混乱。
- 学生の態度：：授業妨害への対応遅れや注意喚起の必要性。
- その他：：PC 使用案内、ネット接続不具合、クラス間の統一性など。
- 特定科目の課題：：進度・教材・教員対応に関する不満が一部科目で報告。

薬学科2年次

《良かった点(要約)》

- 学習意欲の向上 : 薬剤師との関連づけや授業の語りかけが目標意識を高め、学習習慣の定着につながった。
- 授業構成と復習支援 : トピック提示や教科書の明示、小テスト・Moodle 活用が復習に効果的だった。
- わかりやすさと資料 : 視認性の高い資料と聞き取りやすい話し方、実例の活用が理解を促進。
- 教員の熱意と配慮 : 丁寧な説明や試験日程への配慮、質問しやすい雰囲気が安心感を与えた。
- 理解の深まり : 1 年次との連携や演習問題が知識定着に貢献。
- 集中力と姿勢の変化 : 授業への集中が高まり、学習姿勢が前向きに。
- 実習の充実 : 事前準備・進行・教員対応が丁寧で、体験的な学びが好評。
- 特定科目の評価 : 資料の分かりやすさや練習問題の充実、Moodle 連携が復習に有効。

《改善してほしい点(要約)》

- 教室環境と視認性 : プロジェクターの暗さや照明・空調の不快感、スライドの見づらさに改善要望。
- 教材整備 : プリントの文字密度・余白不足、誤記・配布遅れなどが学習の妨げに。
- 授業進行と理解支援 : 進行の速さや説明不足、補習の質に対する不満が多数。
- デジタル教材の活用 : Moodle 資料の早期公開、動画の公開期間延長・アーカイブ化を希望。
- 学生の態度と妨害対応 : 私語・スマホ操作・出席不正への厳正対応を求める声が多い。
- 時間割と負担調整 : 空きコマ回避や実習・試験の重複による負担軽減への要望。
- 特定科目の改善 : 進行の不統一、教材不備、説明の不明瞭さなど、科目別の具体的な改善希望。

薬学科3年次

《良かった点(要約)》

- 復習支援と教材整備 : 練習問題・過去問・授業動画・レジュメの事前配布が復習や試験対策に有効。Moodle やキャンパスメイトの情報提供も適切。
- 授業のわかりやすさ : 資料の視認性や話し方が良好で、丁寧な説明と適切な進捗が理解を促進。
- 学習の定着と意欲向上 : 国家試験を意識した構成や臨床へのつながりが知識定着と意欲向上に寄与。
- 学習姿勢と環境 : 課題提出や出席への真摯な取り組み、午後の講義の少なさが自習時間の確保に貢献。
- 実習の充実 : 講義との連動や体験的な学び、丁寧な指導が理解促進と負担軽減につながった。
- 特定科目の評価 : 資料の見やすさや授業スタイルの工夫(Zoom 併用・黒板活用)が好評。

《改善してほしい点(要約)》

- 教材・資料配布 : 紙媒体希望、Moodle 掲載の遅れ、レジュメ構成への改善要望が多数。
- 視認性と授業進行 : スライドの見づらさや切り替えの速さ、動画の視聴環境への配慮が求められている。
- ICT 活用と学習支援 : Moodle 機能の充実、教材の一括掲載、電子化など ICT 強化への期待。
- 補習・試験対策 : 補習内容の改善、演習時間確保、試験科目数調整など公平性への配慮が必要。
- 実習運営 : 事前告知不足、指示の不明瞭さ、負担感への懸念があり、支援体制の強化が望まれる。
- 学生の態度 : 私語・スマホ操作などへの注意喚起と対応強化の要望。
- 授業日程と運用 : 変更頻度や進捗の不均衡、祝日授業・夏休み前後の調整に関する不満。
- 設備面の課題 : 空調不備や機器不具合など、学習環境の改善要望が寄せられている。
- 特定科目の改善 : 資料・進行・説明の質に関する指摘が集中し、公平性・中立性への懸念も一部報告。

薬学科4年次

《良かった点(要約)》

- 教材・資料の工夫 : プリントや参考資料が充実し、ペーパーレス化も進み利便性が向上。
- スライド・授業構成 : 視認性が高く要点が明確なスライドが好評。
- 実習の充実 : 体験型実習や動画予習、個別指導が理解促進と安心感につながった。
- 授業内容と理解支援 : シラバス通りの進行、科目連携、教員の熱意が学習効果を高めた。
- 教員の対応と現場経験 : 実務経験や倫理的視点の共有が関心を引き、理解を深めた。
- 試験対策 : CBT・OSCE を意識した構成や過去問活用が効果的だった。
- 演習・復習支援 : Moodle やプリントでの演習問題、質問フォームの設置が好評。
- 特定教員・科目の評価 : 「分かりやすく楽しい授業」との声が複数寄せられた。

《改善してほしい点(要約)》

- 視認性と資料配布 : 板書やスライドの見づらさ、資料未配布への不満が多く、復習支援の強化が求められている。
- Moodle・資料整備 : 資料の掲載徹底、ファイル名統一、過去問の標準化を希望する声が多数。
- 実習運営 : 情報伝達のばらつき、準備指示の遅れ、グループ編成の不公平感などへの改善要望。
- 授業運営・試験対応 : 授業と試験範囲の整合性、演習時間の確保、アンケート時期の見直しなどが求められている。
- 教室環境 : 空調の不備や暑さによる集中困難への具体的な指摘。
- 学生マナー・出席管理 : 出席判定の甘さや喫煙行為への対応強化を求める声。
- 特定科目・教員への改善要望 : 授業運営や資料提供、教員の姿勢に関する不満が一部科目に集中。

生命薬科学科 1 年次

《良かった点(要約)》

- 授業構成と理解支援 : スライドや丁寧な説明、高校内容の復習を取り入れた基礎重視の授業が好評。楽しく受講できたとの声も多数。
- 復習・テスト対策 : プリント整理やプレテスト、小テスト、過去問の活用が学習支援として有効だった。
- 体験学習・外部活動 : 企業見学や実験などの実践的な学びが理解促進に寄与。
- 特定科目の評価 : ペアワークや分かりやすい板書・説明が集中力向上と苦手意識の軽減につながった。

《改善してほしい点(要約)》

- スライド・資料の視認性 : 文字サイズや色の見づらさ、表示時間の短さに対する改善要望が多数。
- 授業運営と進行 : 高校履修前提の進行や説明不足、話の脱線が理解を妨げているとの指摘。
- Moodle 活用と資料配信 : 授業前の資料配信や未掲載科目への対応強化を求める声。
- 成績評価の公平性 : グループ発表の一律評価に不満があり、相互評価の導入を希望する意見あり。
- 時間割・予定表の明確化 : 授業日程や休講・行事予定の分かりづらさに対し、早期提示を求める声が複数。

生命薬科学科 2 年次

《良かった点(要約)》

- 授業のわかりやすさ : スライドの視認性が高く、教員の丁寧な指導により安心して集中できた。
- 復習・課題の充実 : 課題や練習問題が豊富で、理解度の確認と学習定着に効果的だった。
- 専門科目と意欲向上 : 専門科目の増加が興味喚起につながり、学習時間の増加が自己成長の機会となった。
- 特定科目の評価 : 実習の楽しさや中間試験の効果が好評で、理解促進に寄与した。

《改善してほしい点(要約)》

- スライド・資料の視認性 : 文字や図の小ささ、表示時間の短さに対する改善要望。Moodle への資料掲載も求められている。
- 授業進行と体制 : 進行の遅さや講義スタイルの変化により、試験範囲の消化や講義の意義に不安を感じる声がある。
- 特定科目の課題 : スライドと小テストの関連性の不明瞭さ、進行の速さ、手書きレポートの負担などに対する具体的な改善希望。

生命薬科学科3年次

《良かった点(要約)》

- 演習・復習支援 : Moodle の活用や過去問・練習問題の提供が復習と定着に効果的。
- 授業資料と構成 : 見やすいプリント・スライドと整理された内容が理解を促進。レジュメ中心の構成がテスト対策に有効。
- 実習の充実 : 楽しく意欲的に取り組み、薬理学との連携や教員の丁寧な対応が理解を深めた。解剖学実習も好評。
- 特定科目の評価 : 分かりやすい講義、小テストの導入、グループワークの有意義さが学習意欲と理解を向上。

《改善してほしい点(要約)》

- 実習・教室環境 : 空調の不備、終了時間の不明瞭さ、試験との重複による負担への配慮が求められている。
- 資料・視認性 : 穴埋め形式の希望、スライドの統合、文字の見づらさや説明不足への改善要望。
- テスト・評価 : 試験日程の分散、小テストの難易度と頻度への配慮、採点基準の明示と結果返却の要望。
- 授業運営・連絡体制 : アンケート依頼の頻度や期限設定、実習と講義の連携不足への指摘。
- 自習環境 : 中央棟教室の開放や試験期間中の自習室増設を希望。
- 特定科目の改善 : 資料不足、板書の視認性、未習内容の出題、レポート形式などに対する具体的な改善要望。

生命薬科学科4年次

《良かった点(要約)》

- 課題・演習の量が適切で、無理なく取り組めた
- 授業動画の早期公開が復習に効果的
- 資料・スライドの活用が理解を促進
- 授業数の調整により、学習時間と復習効率が向上

《改善してほしい点(要約)》

- 授業内容と講義名の不一致が指摘され、内容の見直しを求める声あり